

平成十八年十二月八日提出
質問第二二二五号

外務省職員による賭博に関する質問主意書

提出者
鈴木宗男

外務省職員による賭博に関する質問主意書

一 「週刊金曜日」（株式会社金曜日）二〇〇六年十二月八日号の投書欄に、「出向で三年間だけ外交官を務めた」大学教員の広川孝司氏による投書が掲載され、そこに、

「外務省内の隠語での『社会党レート』は、あのころあつた政党とは無関係で、馬鹿高い『自民党レート』ではない、一般『社会』の相場という意味です。」

という記述があることを外務省は承知しているか。

二 外務省職員が在外公館で「自民党レート」という高額なレートでの賭け麻雀を行ったという事例があるか。

三 賭博の定義如何。

四 賭け麻雀は賭博に該当するか。

五 賭けルーレットは賭博に該当するか。

六 外務省在外職員は賭博に従事することが認められているか。認められているとするならば、その法令上の根拠を明らかにされたい。

右質問する。